企画総務グループ打合せ(平成22年度 第3回)議事録

· 日 時:平成22年9月6日(月) 15:00~18:00

·場 所: JGS会館 地階会議室

·出席者:菊池,佐藤,高橋,鎌田,桑野,関,玉手,青木(事務局)

• 欠席者:野島,阿部,東畑

- 1. 前回議事録 (7/7) の確認 【別紙-1】
- 2. 最近のスケジュール

【終了】第2回運営委員会:平成22年7月15日(木)

【終了】第 45 回地盤工学研究発表会:平成 22 年 8 月 18 日 (水) ~ 20 日(金)

第3回運営委員会:平成22年9月16日(木)

支部評議員会:平成 22 年 10 月 20 日 (火) $15:00\sim16:00$ (総会がなければ、 $15:30\sim16:30$)

臨時支部総会:平成22年10月20日(火)16:00~16:30

内閣府から、9月中に連絡できないかもしれないと言われている

(10/1 に登記できない可能性大). その場合は、11 月に延期.

特別講演会:平成22年10月20日(火)17:00~18:00

Geo-Kanto2010:平成22年11月4日(木)~5日(金)

- 3. 支部長特命事項対応他、運営管理上の報告・協議
- (1) 第2回運営委員会議事録より、企画総務G関連事項を確認 【別紙-2】
- (2)「夏休み親子理科教室」の報告,今後について(H22.8.3,本部主催) 【別紙-3】
 - ・参加した関幹事より報告.講師の納口さんは、この種の子供向けイベントに慣れていて、子どもを引き込む話術等が巧みだった.仕込み(準備)が大変なので学生バイトなどが必要そう.
 - ・毎年,親子理科教室を担当するとなると,4年分程度のネタを用意しておく必要があるし,総務企画 G で引き受けるには荷が重過ぎる.
 - ・本部広報委員会から、関東支部で引き継げないかとの依頼があったが、引き受ける前に、 広報委員会の考えを確かめておく必要がある(年1回程度?成人向けも織り交ぜてか?等).
- (3) 関東支部メーリングリストー関東支部の行事案内案について 【別紙-4】
 - ・フォーマットは桑野幹事提案の案B改訂版とし、月2回程度、まとめて配信することに.
 - ・ただし、緊急性が高かったり、人気が高いために定期便では間に合わなかったりする場合 (配信時に既に定員に達してしまう等が想定される場合)は、不定期に配信することも可.
- (4) 平成 22 年度本部支部連絡協議会(H22.8.18)
- (7) 特別会員入会勧誘について 【別紙-7】
 - ・菊池幹事長より、会長からの会員(特に特別会員)増強協力依頼等について説明があった.
 - ・特別会員の増加は難しいことから、発表会を活性化(500件規模の発表)させることにより、 会員の満足度を上げるという案が提示されたが、そのためには特別な仕組みが必要であるとの 意見あり、例えば、工法協会等の講習会を発表会と平行して行うなど.
 - ・特別会員の増強が可能か(必要か)どうか調べるため、ここ5年間の会員の動向(統計データ) を調べる(本部に依頼)と共に、特別会員がその特典(講習会の割引等)をどの程度利用して いるのかを会員・支部部長(岸田副会長)に調査依頼をする。また、これまでにどのように 特別会員を勧誘してきたかについても、調べた方が良いとの意見も。
- (5) 新規委員会の公募について 【別紙-5】

- (6)「神奈川の地盤」について 【別紙-6】
 - ・学会がすべき知の集積のため、例えば 10~20 年後にこのような委員会活動の成果をアーカイブ として取りまとめ、会員に提供できるような仕組み(出版社との契約)をしておくべきである と申し入れすることに.
- (9) 藤田圭一 元会長ご逝去について 【別紙-9】
- (10) 特別会員退会届について 【別紙-10】
 - ・2件の退会届について確認.
- (11) 臨時支部総会ご案内について 【別紙-11】
- (8) 支部決算準備について 【別紙-8】
- (12) 県グループ中間決算お願いについて 【別紙-12】
 - ・10/1 に公益社団法人としての登記はできない可能性もあるが、9 月末で決算を行い、 評議員会で承認しておいた方が良い.
 - ・支部総会の案内は、日時を確定の上、案内を出すようにとの本部からの指示あり (日時変更の可能性があるという内容では、案内は出さない).
- (13) 書籍「関東の地盤」への ISBN 番号、JAN コードの付与について 【別紙-13】
 - ・出版の2ヶ月前の申し出では対応できない(今回は、無理をして付与することにしたが). 今後は、出版の1年以上前に申し出てほしいと、本部から依頼.
- (14) BCP 委員会報告書増刷について 【別紙-14】
 - ・今回は、研究委員会 G の広報活動費から支出することを承認したが、このような形態をとっていると、責任の所在(誰の責任で何部増刷するのか、在庫の管理をどうするのか等)が曖昧になってしまう。運営委員会で議論することに、
- (15) 平成 22 年度学会賞候補推薦依頼について 【別紙-15】
- (16) Newsletter 発行について
 - ・原稿は概ね集まっており、9月末に発行予定.今回の巻頭言は金尾副支部長(関東地整). 次号の巻頭言依頼者については、次回幹事会で相談.
- 4. 開催結果, 進捗状況の報告
- (1) 栃木県高瀬トンネル建設事業に関わる現地見学会(H.22.7.23, 栃木県G) 【別紙-16】
- (2) 東京外かく環状道路(外環)千葉区間の見学会(H22.7.29,千葉県G) 【別紙-17】
- (3) 椎坂トンネル現場見学会(H22.8.4, 群馬県G) 【別紙-18】
- (4)中部横断自動車道醍醐山トンネル建設事業に関わる現地見学会(H22.8.6,山梨県G) 【別紙-19】
- (5) 特別講演会「東京スカイツリーの構造設計について」(H22.8.24) 【別紙-20】
 - ・78 名の参加で盛況だった、次回以降は施工の話か? (未定)
- (6)「実務者のための戸建住宅の地盤改良・補強工法 -考え方から適用まで-」講習会

(H22.9.21, 主催:日本材料学会. 協賛) 【別紙-21】

- (7)地質リスクマネジメント事例研究発表会(H22.9.24,主催:(社)全国地質調査業協会連合会. 協賛)
- (8) 特別講演会「地盤技術における法工学の基本と事例」(H22.10.7, 支部主催) 【別紙-22】
- (9) 特別講演会「ゼロメートル地帯の洪水について」(H22.10.20, 支部主催) 【別紙-23】 ・謝礼はお支払いする.
- (9.5) 出前講座「福井県立藤島高校」(H22.11.26, 支部主催. 東畑先生)
- (10) "彩の国"市民科学オープンフォーラムー激甚化する気象災害に備えるー

(H.22.11.29, 主催:埼玉大学地圏科学研究センター. 共催) 【別紙-24】

(11) 第2回メタンハイドレート総合シンポジウム

(H22.12.02, 主催:産総研メタンハイドレート研究センター. 協賛) 【別紙-25】

(12) Geo-Kanto2010 について 【別紙-26】

- (13) Geo-Kanto2010 での若手交流セッションについて 【別紙-27】
 - ・鎌田幹事より準備状況について報告があり、現在、金谷氏(電中研)、金尾氏(関東地整)、 平山氏(大成基礎設計)、北本氏(鹿島)にコーディネータの推薦依頼中.
 - ・10月に顔合わせ(打ち合わせ)を予定.女性技術者も.
 - ・コーディネータ以外の若手技術者の参加も依頼した方が良い(5名程度か、発言の仕込みも).
- 5. 予算執行状況 (8月末) 【別紙-28】
- 6. その他
- (1) 第3回運営委員会(H22/9/16)
- (2) 次回企画総務G幹事会:第4回運営委員会の前 or 前々週
- (3) 野島委員からの企画提案 (講演のネット配信と論文・資料等の電子書籍化) について
 - ・既に本部では開始している(前者はオンデマンド講習会として,後者は電子図書館として). 今後,会員への一層の広報・周知が必要.